

ソーシャルビジネスによる雇用拡大のイメージ

(参考資料)

平成21年1月16日
二階議員提出資料

ソーシャルビジネスによる雇用拡大のイメージ

1. ソーシャルビジネスとは = 社会的課題を持続性のあるビジネスの手法で解決していく事業活動
 (主な活動分野: 子育て支援、障害者雇用、教育・人材育成、環境対策、観光、街づくり・村おこし、ホームレス自立支援)

2. 組織・活動規模 = 【組織形態】NPO法人: 47%、株式会社: 21%、個人事業主: 11%、組合 7%

【規模】事業者数: 8,000、市場規模: 2,400億円、雇用者数: 3万2千人 (2007年9月推計)

英国のソーシャルビジネス雇用者数は77万5千人であり、今後の拡大が期待される。

➡ 地域に密着したニーズで緊急に雇用を創出 = ソーシャルビジネスは人材と資金が不足。地域社会・住民のニーズを把握する都道府県・市町村を通じた「ふるさと雇用再生特別交付金」の資金供給により、緊急かつ持続性のある雇用創出が可能。

